

6年
図工教材
ばんげい

作図に便利!!
板材と同サイズの
方眼台紙入!

1まいの板からC

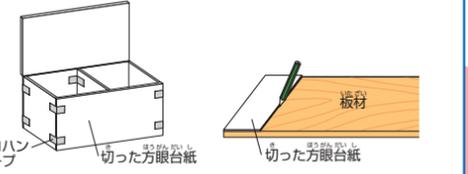
切りやすい10mm厚! 180×700mmの大型一枚板!



ちょうつがいセット付

方眼台紙を活用すると...

- イメージがわかる! ●木取りに便利!



セット内容

板材	1	ちょうつがいセット(木ネジ付)	2
方眼台紙	1	サンドペーパー	1
くぎ(チャック式小袋入)	約30		

※写真と内容品の仕様が若干異なる場合があります。

- 用意するもの
- のこぎり
 - 電動のこぎり
 - きり
 - 金づち
 - ドライバー
 - 接着剤
 - セロハンテープ
 - 絵の具
 - ニス

注意
・のこぎりや金づちなど、工作用具の取りあつかいに注意しましょう。
・残った部品は、ふくろに入れて片付けておきましょう。

つくる順序	ポイント
1 作図をする 方眼台紙を使って つくりたいものの形を 考え作図する。	作品例や教科書を 参考にします。
2 木取りをする 作図をもとに むだのない木取りを 板材にする。	接合場所と板の 厚みに注意します。
3 板を切り分ける のこぎりや 糸のこぎりを使って 正確に切り分ける。	のこぎりの刃は できるだけ なかせて切る。
4 みかく サンドペーパーで 板の切り口を きれいにみかく。	余った木にサンドペーパー を巻いてみかく。
5 組み立てる 必ず木工用接着剤を つけてからくぎを打つ。	くぎを打つ所にきりで 案内穴をあける。 *ちょうつがいは 6のあとにつける。
6 着色・とそう 絵の具などで着色し、 よくかわいてから ニスもぬってみよう。	ニスは木目の 方向にそって、 うすくむらなくぬる。

作品カード付
表現と鑑賞活動をサポートする

裏面につくり方の
詳しい説明があります。

3-3301

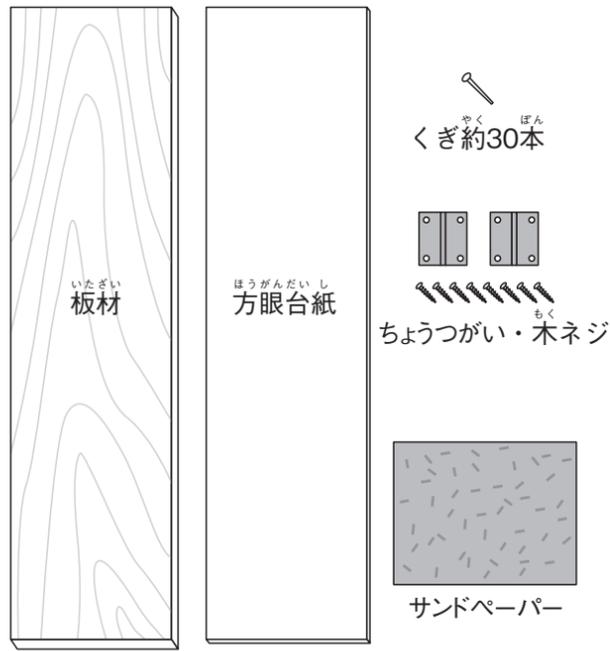


00003330101

ばんげい
きみの手に、みらいの夢を。

※写真の作品は、着色したり、身のまわりで集まる素材も利用しました。

入っている材料



手順

- ①作図をする**
方眼台紙を使って、つくりたいものの形を考え、板の厚みも考えて作図する。
- ②木取りをする**
作図をもとに、むだのない木取りを板材にする。
※接合場所と板の厚みに注意する。
- ③板を切り分ける**
のこぎりや糸のこぎりをを使って、正確に切り分ける。
- ④みがく**
サンドペーパーで、板の切り口をきれいにみがく。
- ⑤組み立てる**
必ず木工用接着ざいをつけてから、くぎを打つ。
※ちょうつがいを使う場合は、⑥のあとにつける。
- ⑥着色・とそう**
絵の具などで着色し、よくかわいてから、ニスもぬってみよう。
※組み立てる前に着色すると、きれいに仕上がります。

作り方の基本

①方眼台紙を使って、作図をする

1cm方眼入

方眼台紙

※板の厚み(約1cm)も計算に入れて、作図をしましょう。

②作図をもとに、木取りを板材にする

板材

●作図した方眼台紙を切って、どんな感じになるか一度組み立ててみましょう!

セロハンテープ 切った方眼台紙

●切った方眼台紙を板にあてて、木取りをすることもできます。

切った方眼台紙 板材

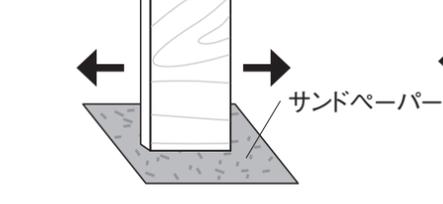
作図のポイント

※接合場所と板の厚みに注意して、作図と木取りをしましょう。

③板を切り分ける



④サンドペーパーできれいにみがく



●余った木を利用すると便利です。

⑤組み立てる ⑥着色・とそう

絵の具などで着色して、よくかわいたらニスもぬってみよう!

切り分けた木の組み立て方

●くぎを打つ前に、きりで案内穴をあけましょう。

※必ず木工用接着ざいをつけてから、くぎを打ちましょう。

●金づちを使って、くぎを打ちましょう。

角は直角にします。



ちょうつがいの取り付け方

●きりで案内穴をあけてから、木ネジを取りつけましょう。

●ちょうつがいを取りつける場所を工夫してみましょう。

いろをぬってからちょうつがいを取りつけると、きれいに仕上がるよ。

木ネジ